

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	臨床柔道整復学各論 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対象学年	3年生		学期及び曜時限	前期	教室名	第2校舎203
担当教員	仲村剛・福土暁也・岩村一成・澤卓実・林了大	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
骨折概論、脱臼総論、上肢骨折の概要、整復法、固定法、後療法について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験課題100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集) 柔道整復学実技編(全国柔道整復学校協会編集)						
《授業外における学習方法》						
毎回の講義後、配布プリントとノートを見直しておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
在学などに留まらず各種行事にて、柔道整復師としての活動を理解することが必要となる。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	骨折総論①		配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各自で前学年次の総合的な振り返りを行うことが必要である。	
	各コマにおける授業予定	骨の形態と機能、骨損傷の概説				
第2回	授業を通じての到達目標	骨折総論②		配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	振り返りから、目標を選定する為に現状把握が必要である。	
	各コマにおける授業予定	骨折の分類、症状、合併症				
第3回	授業を通じての到達目標	骨折総論③		配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	前学年時に履修した各科目の内容確認が必要となる。	
	各コマにおける授業予定	小児骨折				
第4回	授業を通じての到達目標	骨折総論④		配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	学年時における履修内容を踏まえて、本年時の履修内容を確認する。	
	各コマにおける授業予定	高齢者の骨折				
第5回	授業を通じての到達目標	骨折総論⑤		配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。	
	各コマにおける授業予定	骨折の癒合期間				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨折総論⑥	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	骨折の治癒過程		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	骨折総論⑦	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。必要に応じて解剖学の教科書確認が必要となる。
		各コマにおける授業予定	骨折の予後、治癒に影響を与える因子		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	脱臼総論①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	関節の構造と機能		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	脱臼総論②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	関節損傷の概説		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	脱臼総論③	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	関節損傷の分類		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	脱臼総論④	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	損傷される組織、鑑別診断を要する類症		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	脱臼総論⑤	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。必要に応じて解剖学の教科書確認が必要となる。
		各コマにおける授業予定	関節構成組織損傷		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	軟部組織損傷総論①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	筋の損傷		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	軟部組織損傷総論②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	腱の損傷		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	軟部組織損傷総論③	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	末梢神経の損傷		

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床柔道整復学各論 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (4) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時限	前期	教室名	第2校舎203
担 当 教 員	仲村剛・福土暁也・岩村一成・澤卓実・林了大	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
骨折概論、脱臼総論、上肢骨折の概要、整復法、固定法、後療法について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験課題100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
柔道整復学理論編(全国柔道整復学校協会編集) 柔道整復学実技編(全国柔道整復学校協会編集)						
《授業外における学習方法》						
毎回の講義後、配布プリントとノートを見直しておくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
在学などに留まらず各種行事にて、柔道整復師としての活動を理解することが必要となる。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	鎖骨骨折(定型)①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。必要に応じて解剖学の教科書確認が必要となる。	
		各コマにおける授業予定	概説、転位と変形			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	鎖骨骨折(定型)②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。必要に応じて実技編の教科書確認が必要となる。	
		各コマにおける授業予定	整復法、固定法、後療法			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	上腕骨外科頸骨折(外転型)①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。必要に応じて実技編の教科書確認が必要となる。	
		各コマにおける授業予定	概説、転位と変形			
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	上腕骨外科頸骨折(外転型)②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。必要に応じて実技編の教科書確認が必要となる。	
		各コマにおける授業予定	整復法、固定法、後療法			
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	上腕骨外科頸骨折(内転型)①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。必要に応じて実技編の教科書確認が必要となる。	
		各コマにおける授業予定	概説、転位と変形			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	上腕骨外科頸骨折(内転型)②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	整復法、固定法、後療法		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	上腕骨骨幹部骨折①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。必要に応じて解剖学の教科書確認が必要となる。
		各コマにおける授業予定	概説、転位と変形		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	上腕骨骨幹部骨折②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	整復法、固定法、後療法		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	上腕骨顆上骨折①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	概説、転位と変形		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	上腕骨顆上骨折②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。必要に応じて解剖学の教科書確認が必要となる。
		各コマにおける授業予定	整復法、固定法、後療法		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	上腕骨顆上骨折③	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	臨床上重要なレントゲン撮影の診かた		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	上腕骨外顆骨折①	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	概説、転位と変形、固定法		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	上腕骨外顆骨折②	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	臨床上重要なレントゲン撮影の診かた、予後		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	上腕骨内側上顆骨折	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	テキストの確認を行なう。必要に応じて解剖学の教科書確認が必要となる。
		各コマにおける授業予定	概説、転位と変形		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	まとめ	配布資料 柔道整復学・理論編改訂第6版 (全国柔道整復学校協会監修教科書)	各テキストの確認を行なう。
		各コマにおける授業予定	総まとめ		